



2022 年 10 月 5 日

社会福祉法人清流

さつきの家

施設長 小川裕子

「さつきの家」だより

10 月、美しい夕焼けに見とれました。爽やかな空を眺めることが出来る幸せを感じます。「さつきの家」が、五月が丘に開所して無事に半年を終えることが出来ました。ここからは、新しい仲間を迎えて、後期の半年を積み重ねていきたいと思っています。

どうぞ、よろしくお願いします。

～文化について考える～

秋は、内面を深めることが出来る機会がたくさんあります。小さな頃は、運動会やお祭りで「ハレ」の日を、成長の節目として毎年刻んできましたね。大人になっても、その年を思い出す時に「お祭り」は、記憶を想起させる時に大きな役割を担っているのでは？今年度は、「さつきの家」開所の良き記憶として、「つちくれ祭り」と「五月が丘公民館祭り」に参加してみたいと思います。

コロナ禍の中で、一番出番が少なくなってしまったものが、「文化」だったのではないのでしょうか。舞台芸術をはじめ、音楽・舞踊等の発表の場がグンと減ってしまいました。「生活」と比較すると余裕の部分なのかもしれませんが、「文化」が遠ざかった時に、なんだかウキウキワクワクする気持ちさえしぼんでしまったのは、私だけではないと思います。やっと今年、感染対策をしながら、文化が再開されるようになって、本当に嬉しいです。さつきの家には「みぼりん」がやってきてくれて、ステキな音楽を奏でてくださると、やっぱりワクワクします。みぼりんみたいに歌いたくて、「音楽」の時に、さつきの仲間が一人ひとりマイクを握る時には、「見られる自分」をビンビンに感じて、ドキドキするけれど、なんだか楽しい！！を味わっています。

「文化」は、人と人とを「楽しさ」で結んでいきます。先日、絵本「いろいろやさしい」に刺激を受けたさつきの仲間たち。さつきのメンバー紹介を、面白おかしくリズムに乗せた言葉で生み出していきました。すごい力です。他者をよく見てるな。「えー、私ってみんなにそんな風に思われていたのー？」と、己を客観視することの出来る機会でもありました。その楽しさを、「祭り」の機会にみんなで発表していきたいな、と思っています。

みんなのドキドキワクワクが、たくさんの人の前で輝きますように♡

お誕生日おめでとう！！

N・Mさん 21歳♥ (10月31日生まれ)

色白で、切れ長の美しい瞳を持ち、笑顔がとってもキュートなNさん。さつきの家の「お姉さん」として、頑張ってきています。自分の思いを「ことば」にのせて、伝えることがグンと増えてきました。ここまで、たっぷり愛情ある肯定的な声掛けを受けてきたNさんの「ことばの器」が、今溢れてきています。「いいよー。」ウンウンと、うなづきながら満面笑顔でみんなを励ましてくれます。あなたはそのまま十分ステキ！この調子です！！

10月から新しい仲間を迎えます。K・Rさん 34歳

元気いっぱい働き者です。自分の事は自分できっちりできる。「さつきの家」での毎日を、これから一緒に、積み重ねていきましょうね。どうぞよろしくお願いします。

保護者へのお願い

いつも、「さつきの家」への温かなご協力ありがとうございます。合人社から助成していただいた「シャワートイレ・トイレ粹コーナー」は、大活躍中です。その仲間の頑張りをストレートに喜んでくださって、本当に嬉しく思っています。

◎「さき織り」にチャレンジしてみよう！と、思っています。ご家庭で眠っている古いシャツ・大き目の布・浴衣など寄付できるものがあれば、ご持参ください。

◎「紙すき」用に、牛乳パックをありがとうございます。引き続き集めさせてください。

◎ さつきの家でのパン販売は、10月13日・27日（木）です。...

◎「さつきの家だより」は、地域みなさまに理解していただきたいという願いを持って、定期的に発信・HP掲載してきています。（今は、まだ配布は保護者のみです。）

連絡先：社会福祉法人清流「さつきの家」 082-942-4778（電話）
082-942-4779（FAX）
satsuki-himawari@galaxy.ocn.ne.jp（メール）